平成 2 3 年第 2 回

相楽郡広域事務組合議会臨時会会議録

(平成 2 3 年 1 0 月 1 7 日)

平成23年第2回相楽郡広域事務組合議会臨時会会議録

招集年月日 平成23年10月17日(火)

告示年月日 平成23年10月11日(月)

招集の場所 相楽会館 会議室

開 会 平成23年10月17日(月) 午後1時30分

閉 会 平成23年10月17日(月) 午後2時00分

出席議員(13名)

1番	高岡伸行	2番	西山幸千子
3番	中野重高	4番	西岡努
5番	上好忠次	6番	小西啓
7番	佐々木雅彦	8番	村尾礼示
9番	青山まり子	10番	石田春子
11番	竹内きみ代	13番	杉浦正省
14番	尾崎輝雄		

欠席議員(1名)

12番 北 猛

会議録署名議員

3番 中野重高 4番 西岡努

地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の氏名

代表理事(精華町長) 木村 要 理事(木津川市長) 河井 規子
理事(笠置町長) 松本 勇 理事(和束町長) 堀 忠雄
理事(南山城村長) 手仲 圓容
会計管理者(精華町会計管理者) 安岡 誠

事務局職員出席者

事務局長 林 幸造 主幹 福田 全克
主査 國子 慶順

議 事 日 程

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会期の決定
- 第 3 議案第 5 号 平成 23 年度相楽地区ふるさと市町村圏振興事業特別会計
補正予算（第 1 号）の件

平成23年第2回相楽郡広域事務組合議会臨時会

平成23年10月17日(月)

相楽会館 会議室

(午後1時30分 開会)

議長 皆さん、こんにちは。

これより、平成23年第2回相楽郡広域事務組合議会臨時会を開会いたします。

平成23年第2回相楽郡広域事務組合議会臨時会の開会にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

10月も半ばを過ぎ、過ごしやすくなってまいりました。議員の皆さま方には、秋の行事等で御多用のところご出席賜りまして、厚くお礼申し上げます。

また、平素から、議会運営に御理解、御協力をいただき、高席からでございますが、重ねてお礼申し上げます。

さて、本日提案されています議案は、去る8月1日の「休日診療所の設置にかかる説明会」において説明がありました、休日応急診療所の設置にかかる特別会計補正予算、1件であります。重要な案件でございます。慎重なる審議の上、適切な結論が得られまじようようお願い申し上げます、開会のあいさつといたします。

本日の会議に欠席の通告議員は、12番北猛議員であります。

よって、ただ今の出席議員は13名で、定足数に達しております。

ただ今から、本日の会議を開きます。

まず、代表理事からあいさつを受けます。

木村代表理事。

代表理事 皆さん、こんにちは。

相楽郡広域事務組合議会臨時会の開会にあたりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

本日は、平成23年第2回相楽郡広域事務組合議会臨時会を招集させていただきましたところ、議員の皆さま方におかれましては、公私とも、大変御多用の中、御出席を賜り、誠にありがとうございます。

平素は、当組合の運営に格別のご高配を賜りまして、この場をお借りいたしまして、厚くお礼を申し上げます。

本議会は、各市町村の9月定例議会におきまして、本組合理約の変更につきまして、御審議を賜りました結果に基づき、相楽休日応急診療所の設置を、本組合の共同処理事務とすることで、5市町村長で協議を行い、京都府知事に規約変更の申請をし、去る10月11日に京都府知事の許可をいただいたことを受けまして、施設改修のための工

事請負費等にかかります補正予算を上程させていただくため、開会するものでございます。

さて、私ごとでございますけれども、去る10月11日に告示されました精華町長選挙におきまして、さらにしっかりやりなさいと無投票で再選をいただきました。引き続き、本組合の理事としてそれぞれの市町村と連携協力をしてまいりたい、このようにも考えておりますので、よろしく願いを申し上げます。なお、その時、いろいろ各方面からお運びをいただき、激励なり、お祝いの言葉をいただきましたことを、この場からでございますけれども、お礼を申し上げます。ありがとうございます。

また、本組合代表理事の任期につきましては、申し合わせで2か年といたしております。10月26日が任期となっております。先ほども理事会を開いていたわけでありまして、本議会に提案する議案等を協議しておりまして、この議会が終わり次第、任期満了となります代表理事の改選をするということで今申し合わせているところでございます。

さて、東日本大震災の発生から7か月が経ちましたが、約3千9百人もの方々が、今も行方不明になっておられます。

また、台風12号によります奈良県南部や和歌山県那智勝浦町などに甚大な被害をもたらした紀伊半島豪雨から1か月が過ぎましたが、被災地では休むことなく復旧作業が続いております。これらの災害により被災されました皆さまに心からお見舞い申し上げますとともに、一刻も早い復旧、復興を願っているところでございます。この地域では、環境問題や交通問題、観光や医療など相楽圏域が抱えます広域的な課題をいかに解決していくのか、このことも大変重要な課題であります。

これからも、相楽圏域が抱えます課題解決のために、各市町村が連携、協力しながら進めてまいりたいと考えているところでございます。議員の皆さま方におかれましても、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

それでは、ここで、本組合の主な取り組みにつきまして、ご報告申し上げます。

平成23年度におきましては、一般会計では、6億1,600万円、特別会計では1,140万円の予算で各種の事業を進めておりますが、特に一般会計では、大谷処理場の安定的な維持管理業務の推進や公共下水道事業の進展に伴いますし尿くみ取り業者への代替業務につきまして適切に対応をしているところであります。また、消費生活センターの運営につきましても、1日平均2件の相談を受けており、相談者へ助言や業者とのあっせんなど、適切に処理しているところであります。

特別会計では、ゼロ金利の中、基金7億円のこれまでの運用益を活用しての相楽ふるさと塾、相楽の文化を創るつどい、観光パンフレットの作成、まちづくりシンポジウムの開催など、また、国民文化祭を開催するにあたりまして、各市町村への支援などの事

業に取り組んでいるところでございます。

なお、本臨時会にご提案いたします議案は、平成23年度相楽地区ふるさと市町村圏振興事業特別会計補正予算（第1号）の1件でございます。

十分ご審議いただき、原案のとおり可決賜りますようお願いを申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。よろしく申し上げます。

議長 ありがとうございます。

議事日程の報告を申し上げます。

本日の議事日程は、あらかじめ、お手元に配付のとおりであります。

日程第1、会議録署名議員の指名を行ないます。

会議規則第112条の規定により、議長において指名します。

3番中野重高議員、4番西岡努議員を指名します。

日程第2、会期の決定を議題とします。

おはかりします。本臨時会の会期は、去る10月6日開催の議会運営委員会において、本日1日間とすることで決定されておりますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長 異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は本日1日間に決定いたしました。

日程第3、議案第5号、平成23年度相楽地区ふるさと市町村圏振興事業特別会計補正予算（第1号）の件を議題とします。

議案の朗読を省略し、直ちに代表理事より提案理由の説明を求めます。

木村代表理事。

代表理事 それでは、議案第5号の提案説明を申し上げます。

議案第5号、平成23年度相楽地区ふるさと市町村圏振興事業特別会計補正予算（第1号）について

平成23年度相楽地区ふるさと市町村圏振興事業特別会計補正予算（第1号）を、別添のとおり定めます。

平成23年10月17日提出。

相楽郡広域事務組合代表理事。

提案理由でございます。

相楽休日応急診療所の設置に伴います、平成23年度相楽地区ふるさと市町村圏振興事業特別会計予算に、歳入歳出それぞれ2,200万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ3,340万円とするものであります。

去る8月1日に議員の皆さま方には既に説明をさせていただきましたが、ここで、改めて相楽休日応急診療所の概要について、ご説明申し上げます。

名称は、「相楽休日応急診療所」として、運営形態は、本組合が実施主体となり、診療部門は社団法人相楽医師会へ、調剤部門は京都府薬剤師会相楽支部へそれぞれ委託をするものでございます。

場所は、相楽会館読書室を受付と調剤室に、ここ小ホールを診察室、処置室へ改修し、診療所といたします。

開設日時は、日曜日、祝日及び年末年始とし、診療時間は午前9時から午後1時までとしております。

診療体制等は、医師、薬剤師、看護師、医療事務員及び本組合職員で運営するものでございます。

開設日は、平成24年6月1日を予定いたしており、これらの事業を推進するための施設改修にかかる設計業務委託料、工事請負費及び備品購入費を予算化するものでございます。

以上、平成23年度相楽地区ふるさと市町村圏振興事業特別会計補正予算（第1号）の概要を申し上げまして提案説明とさせていただきます。なお、ご同意いただきましたなら、府内各医療圏の中でただひとつこの地域の対応が遅れていた中にありまして、これがご可決いただくということになりますと、住民の期待にもつながることと確信をいたしております。

なお、詳細については、事務局から説明をさせますので、よろしくご審議をいただき、原案のとおり、ご可決賜りますようお願い申し上げます。

議長 提案理由の説明がありました。補足の説明を求めます。

事務局。

福田主幹 事務局の福田でございます。

それでは、議案第5号の補足説明を申し上げます。

1ページをお開きください。既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2,200万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3,340万円とするものでございます。

歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、2ページ、第1表、歳入歳出予算補正のとおりでございます。

事項別によりご説明を申し上げます。4ページ、5ページをお開き願います。まず、歳入でございます。2款繰入金、1項基金繰入金、1目ふるさと市町村圏振興事業基金繰入金1,100万円の補正でございます。ふるさと市町村圏振興事業基金につきましては、構成市町村から拠出いただいた出資金6億3千万円及び京都府の補助金7千万円、あわせて7億円の元本分の基金と、その基金からの運用益の一部を毎年、積み増しをしております、いわゆる運用余剰分の基金が、本年度の予算化分255万円を除きますと、

1,163万4,000円ございます。この運用余剰分の基金のうち、1,100万円を今回補正するものでございます。

次に、5款府支出金、1項府補助金、1目府補助金1,100万円の補正でございます。これは、従来の「京都府市町村未来づくり交付金」にかわる「京都府みらい戦略一括交付金」、これは、交付金額は、対象事業費の概ね2分の1と規定されているものでございますが、これらを予算化するものでございます。

次に、歳出についてご説明申し上げます。

3款衛生費、1項衛生費、1目休日応急診療費2,200万円の補正をするものでございます。説明欄にもございますように、「相楽休日応急診療所」開設に係る工事設計業務委託料、この相楽会館の改修工事及び診療所に係ります備品一式の費用でございます。

本日、机の上に追加資料として配付させていただきました資料のうち、「改修工事図面」並びに2枚ものになっておりますA3の資料で「今後のスケジュール」こちらも併せてご覧いただきたいと思っております。

「相楽休日応急診療所」の概要につきましては、先ほど代表理事からの提案理由の説明にありましておりでございますし、去る8月1日の「休日診療所の設置にかかる説明会」、こちらにおきましてご説明申し上げたとおりでございます。

それでは、今回の改修工事の概要を申し上げます。図面をご覧ください。今回の改修工事につきまして大きく6点ございます。

1つ目が、この議場になっています小ホールという部屋でございます。そして、隣の読書室の2つの部屋を「休日応急診療所」に改修をいたします。

2点目ですが、この部屋の隣に和室がございまして、相談室と言っておりますが、相談室の床を改修して会議室にするものでございます。

3点目が、トイレの手前に手洗い室がございまして、手洗い室を車椅子対応の多目的トイレに改修するものであります。

4点目が、玄関ポーチ階段部分の一部をスロープに改修するものであります。

5点目が、玄関ホールから中廊下に段差がございまして、この段差部分をスロープに改修するものでございます。

そして、6点目が、中廊下が暗いということもありますので、照明器具を増設することで、今回予定しております改修工事につきましては、以上の6点でございます。

次に、備品一式の主なものを説明させていただきます。

まず、この診療室になる部屋には、ドクター用机、椅子、患者用椅子、診察台、診察の際に使用いたします、聴診器、血圧計、吸入器、消毒機器などがございます。

薬局、受付事務室には、椅子、机、事務用のパソコン、薬剤保管庫、カルテ保管庫、薬を梱包します分包機などでございます。

その他、ロッカー、電話、患者様用の車椅子などが主な備品でございます。

予算書に戻っていただきまして、これらの経費といたしまして、13節委託料150万円、改修工事設計業務委託料でございます。15節工事請負費1,750万円、改修工事費であります。18節備品購入費300万円、先ほどの備品一式をそれぞれ計上いたしております。

続きまして、2枚ものになっています、今後のスケジュールということでご覧をいただきたいと思っております。この1枚目は実績の部分となりますので、1枚めくっていただきまして、2ページ目、今後の予定になってございます。一番上に本日の臨時会が書かれておりまして、本日の臨時会以降の予定をご覧ください。主なものを説明させていただきます。10月下旬には入札により設計業者を決定いたしまして、11月下旬頃には実施設計を仕上げまして、それをもちまして12月中旬には工事施行業者や備品購入業者の選定を行いまして、年明けの1月中、下旬には入札、工事施行業者、また、備品購入業者を決定していきたい、このように考えております。なお、実施設計ができた段階で、京都府開発審査会の許可等の事務的なものも控えておりますけれども、基本的に、事前協議の中でスムーズに運ぶと考えておりますし、何分工期等も短い中ではございますけれども、京都府の交付金の関係もございまして、2月上旬から約1か月半の工期を設けまして、3月末には改修工事、また、備品の搬入も含めまして完成させていきたい、このように考えているところであります。

その他、改修工事と平行しまして、看護師や医療事務の募集、採用事務のほか、医師会、薬剤師会との契約等も準備を進めていき、予定どおり、平成24年6月の開設を目指すものでございます。

以上で補足説明とさせていただきます。どうか、よろしく願いいたします。

議長 以上で、議案の説明が終了しました。これより質疑を行いません。

質疑はありませんか。

7番佐々木議員

佐々木議員 7番佐々木です。

2点お伺いします。1点目は、これは代表理事の提案説明の際にですね、薬については、薬剤師会というふうな説明がありました。8月1日の説明会では、そうではなかったわけですね。これは例示ですけども、8月1日の説明会以降、変わったことがあるのか、いくつか説明がありましたけども8月1日に、その時決まっていなかったことが、答弁いただいた中で、扱いに変更があったものがあるのかどうか1点目です。2点目はこの規約の変更議案は、各5市町村の9月定例会で議決したわけですけども、その時に各議会が出された意見だとかですね、疑義だとかですね、そういったものがどういものがあって、それにどう対応しようとしてされているのか、この2点です。

議長 事務局。

事務局長 佐々木議員さんのご質問にお答えします。まず、薬剤の関係でございますけども、確かに8月1日の説明会では、山城病院前に営業しております民間施設でありますサン薬局さん、関西メディコということでご説明をさせていただきましたが、その後、サン薬局さんも実は薬剤師会の相楽支部の会員でもございますけども、支部と話ができまして、支部の方で受託していく、こういうことになりました。元々、私たちは、他の事例でありますように、医師会あるいは薬剤師会がそれぞれ協力して、この診療所事業をやっていくということを説明申し上げてきましたので、当面、当初は薬剤師会は会員が少ない、その他の理由で今の時点では困難であると、こういう回答であったものですから、関西メディコをお願いしたということでございますけども、今申し上げましたように、同じ会員の中で調整がされ、これは相楽地域の薬剤師会として、この事業には是非参加していきたいということがありましたもので、今回、薬剤師会に委託するというので、既に文書でも受託するという回答を得ているところでございます。次に、耐震の関係でございますけども、これも佐々木議員ご質問のとおり、どんな施設でも特に公共施設では安全・安心を確保するというのももちろん追求しなければならないわけですが、今回の相楽会館での休日診療所の設置については、耐震の関係については、現行法制度の中では、相楽会館は一部3階建て、面積1,000㎡以下の施設でございますので、耐震の補強工事は法律的には、しなくてもいいということでございますので、今回はしていないということであります。平成7年10月には、「建築物の耐震改修促進に関する法律」ということで、国のほうも様々な公共施設をはじめとして、こういった指針を出しているところでございます。私たちも何とかそれをやっていきたいというふうには思っておりますけれども、現行制度の中では、対象施設ではないということから、今回は、このことは考慮していないということでございます。以上でございます。

議長 佐々木議員。

佐々木議員 確認だけです。1点目の変更点は薬局だけですね。それ以外は変更ないということではよろしいでしょうか。2点目は、各議会では耐震の件だけ出されてるわけですか。建物の耐震について心配あるという意見が各議会の委員会審議なりで出されたということなのか、それ以外に何らかの項目が出されて、それに理事会としてどう対応するのか、あと問題はなければ結構ですけども、私も精華町議会以外の議会の審議は知りませんので、その点を。

議長 林事務局長。

事務局長 再度、佐々木議員のご質問にお答え申し上げます。今回の9月議会で休日応急診療所に伴う相楽会館の改修につきましては、耐震の関係でご意見をいただいたというのは、精華町議会であったという報告を聞いております。以上です。

議長 よろしいですか。ほかにございませんか。
(「なし」の声あり)

議長 なければ質疑を終わります。

これより討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」の声あり)

議長 討論なしと認めます。

これより採決を行います。

議案第5号、平成23年度相楽地区ふるさと市町村圏振興事業特別会計補正予算(第1号)の件を採決します。

この採決は挙手によって行います。

原案のとおり決することに賛成の方は、挙手願います。

(全員挙手)

議長 挙手全員であります。

よって、議案第5号、平成23年度相楽地区ふるさと市町村圏振興事業特別会計補正予算(第1号)は原案のとおり可決されました。

以上で、本日の日程は全部終了いたしました。

これをもちまして、平成23年第2回相楽郡広域事務組合議会臨時会を閉会します。本日は、長時間にわたり、慎重にご審議を賜り、大変ありがとうございました。

議員の皆さま及び理事者の皆さまの、今後ますますのご健勝とご活躍を祈念申し上げます。

本日は、大変ご苦労様でございました。

(午後2時00分 閉会)

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

相楽郡広域事務組合議会議長 尾崎 輝雄

会議録署名議員 中野 重高

〃 西岡 努